

vol.4
テーマ

地域 × 大学

— 多文化共生の理論と
地域での実践 —

日時

2018年12月10日(月)

18:30～20:30 (18:15～受付)

会場 市民交流プラザふくちやま

(福知山駅北口前) 会議室 3-2

〒620-0045 福知山市駅前町 400 番地

第1部

フランスにおける
多文化共生



少子高齢化が進む日本は、外国人や移民をもっと積極的に受け入れるべきであるという声を耳にする機会が増えました。同時に、外国人の増加は治安の悪化につながる心配の声もあります。本講演では、移民大国として知られるフランスに焦点を当てて、文化的背景を異にする人々がどのように共生しているのかを紹介し、将来的に日本で外国人の受け入れが進んだ時、どのような配慮や対応が必要となるのか一緒に考えましょう。

講師 関西学院大学 社会学部

教授 鳥羽 美鈴

講師プロフィール

パリ政治学院に留学後、一橋大学にて博士号取得。主要著作に『移民の社会的統合と排除—問われるフランス的平等』(共著 / 東京大学出版会 2009年)、『現代フランス社会を知るための62章』(共著 / 明石書店 2010年)、『多様性のなかのフランス語—フランコフォニーについて考える』(関西学院大学出版会 2012年)、『21世紀の思想的課題—転換期の価値意識』(共著 / 国際書院 2013年)がある。

第2部

フィンランドにおける
多文化共生と公共図書館



北欧フィンランドでは「地域住民のリビングルーム」として公共図書館が積極的に活用されています。読書室の他に、楽器演奏スペース、最新技術を体験できるバヤという空間もあり、それら恵まれた設備のもとで毎日様々な催しが開かれています。本講座では、フィンランド人も外国人も楽しめるランゲージ・カフェというイベントについて紹介し、外国人と日本人の交流の場に公共施設をどのように生かしていくべきかを考えます。

講師 福知山公立大学地域経営学部

准教授 大谷 杏

講師プロフィール

早稲田大学教育学部英語文学科学際コース卒業、国際関係学修士、博士(教育学)。専門は多文化共生、生涯学習。主要著作に『生涯学習と多文化・多民族教育の研究』(共著 / 2013年 学文社)、『多文化・多民族共生時代の世界の生涯学習』(共著 / 2018年 学文社)、『フィンランド公立図書館における移民対象イベントの成立条件—エスポー市立図書館で開催されている各種イベントに着目して—』『都留文科大学研究紀要』第85号(2018年)がある。

入場料無料
定員 40名

申し込み・お問合せ

申込みの際は氏名・住所・連絡先をお伝え下さい

福知山公立大学 市民学習・キャリア支援センター

TEL : 0773-24-7151 FAX : 0773-24-7152 Email : kita-re@fukuchiyama.ac.jp

〒620-0886

京都府福知山市字堀 3370 福知山公立大学 2号館 1階

Kita-re

第5回公開講座も予定しております。
詳細につきましては随時、情報をお届けしますので、
大学HPやチラシにてご確認ください。